

# 議会活性化特別委員会 行政視察報告

12月19日から20日にかけて、委員9名、事務局随行者2名の合計11名で、

静岡県掛川市、神奈川県開成町を訪問し、議会報告会及び政策討論会の実施

について、また、魅力的な議会だより及びホームページづくりの取組などについて視察してきました。

## ■静岡県掛川市

### 議会報告会 及び

#### 政策討論会について

掛川市議会では、平成20年に本会議のインターネット中継導入など、早い時期から議会改革・議会活性化に取り組んできたとのことです。

特に平成25年に

掛川市議会基本条例を制定してからは、おおむね中学校区単位で行う「議会報告会」、政策の討論を行い、政策提言を行う「政策討論会」の開始など、議会改革・議会活性化に関する取組が本格化してきた様子でした。



「議会報告会」では、議会の常任委員会（3委員会）での調査・研究結果について、中学校区を基準として報告を実施し、ここで市民の意見を聞いた上で、「政策討論会」に反映させているとのことでした。

加賀市での実施方法とは異なる部分もありましたが、「政策討論会」自体の効果や課題には共通する部分も多く、今後の本市における取組の参考になるものであると感じました。

「政策討論会」については、各常任委員会において、政策討論（政策研究）を1年または2年かけて行い、議会から市長に提言（政策提言）し、施策や予算に反映させることを目的に実施

しているとのことでした。

政策提言した内容が市政に反映されているか検証するための仕組みづくりもされているとのことでしたが、今後、改善すべき点もあるとのことであり、今後、加賀市議会で実施を検討する場合には、先進自治体における実施事例とともに、十分精査する必要があると感じました。

## ■神奈川県開成町

### 議会だより 及び

#### ホームページについて

開成町議会では、議会広報紙「ギカイだより」の改革と議会ウェブサイトの開設による広報改革を進めているとのことでした。

議会広報紙「ギカイだより」は、「1人でも多くの町民に、まずは手に取ってもらいたい」「1ページめくってほしい」という信念をもって、毎号デザインや構成に変化をつけて発行しているとのこと。令和3年度全国町村議会広報コンクールで奨励賞を受賞しているとのことでした。

また、近年は、情報を、迅速に、わかりやすく発信する必要性があると考え、「読む」から「見る」広報への変化を図っているとのことでした。

以前はホームページにPDFなどを貼り付けていただけだったのですが、

議会から話し

かけや呼びかけ

を行うことで

「見ていただく」ことが必要であるという考えから「動画」を取り入れていくとのことでした。

そのために議会独自のウェブサイトを作成・開設したとのことですが、全てをデジタル化すべきではない、との考えから、紙媒体での発信も継続していくとのことでした。

加賀市議会においても、市民により関心を持ってもらえるような広報体制を検討していく必要があると感じました。

## ■視察を終えて

今回は、他自治体における議会報告会の実施状況や政策討論会について、また、さまざまな工夫を加えながら議会広報の改革を行っている事例について、先進地を視察してきました。

今回の視察で学んだことを踏まえ、「審議する議会」「政策提案する議会」「開かれた議会」として充実を図るための検討を進めていきたいと思えます。

